



令和3年（2021年）1月19日

## 地域おこし協力隊が古民家を活用して 空き家の利活用相談やマッチング等を行う 「町かどオフィス」をオープンしました

立科町地域おこし協力隊の永田賢一郎さんが、活動の一環として芦田宿商店街にある築97年の古民家を活用して、空き家のリフォームや利活用および空き家と移住希望者のマッチングを行うための「町かどオフィス」をオープンさせました。

### ■□ 背景 □■

町の空き家は増えており、一方で立科町に移住したいという相談も増えていきます。空き家と移住希望者が上手く繋がればいいのですが、「老朽化しているから無理ではないか」や「知らない人に使ってもらうのは不安」という悩みを持つ家主さんが多くいらっしゃいます。そこで、家主さんのお悩み相談や空き家利活用のご提案などを行う場所として開設しました。

### ■□ 町かどオフィスの3つの機能 □■

- 1：空き家の活用、改修の相談所
- 2：作業スペース：提案用の建築模型
- 3：古い家具の展示

### ■□ 場所・営業時間 □■

住 所：立科町芦田 2615-1

建 物：芦田商店街の中にある「藤屋商店」

（築97年の建物）の一角

営業時間：毎週水曜日と木曜日（祝日・年末年始は休館） 午前10時から午後5時



立科町マスコットキャラクター  
しいなちゃん

立科町 企画課 企画振興係

（課長）竹重和明 （担当）市村勇馬

電話 0267-88-8403（直通）FAX 0267-56-2310

E-mail: kikaku@town.tateshina.nagano.jp